

## 令和7年度 第3回 東部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月18日（水） 10時30分から12時15分まで
- 2 開催場所 東部中学校 3階会議室
- 3 出席委員 杉山 邦司、松永 新一、露木 里江子、森田 賢児、水谷 加寿代、渡辺 雅子、森重 勝博、鈴木 謙誌
- 4 欠席委員 廣野 篤男、稲葉 誠史郎
- 5 オブザーバー 神谷 匠（東部協働センター コミュニティ担当）
- 6 学 校 大城 定則（校長）、榊原 早苗（教頭）、木下 久一（主幹教諭）、中山 敬太（生徒指導主事）、池田 未来（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 3人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 池田 未来
- 9 議長の選出  
司会の榊原教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、森重委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
  - (1) いじめ防止等のための基本的な方針についての経過報告
  - (2) 学校関係者評価について
  - (3) 次年度の学校運営の基本方針について
  - (4) 今年度の学校運営協議会の自己評価について
  - (5) 夢育やらまいか事業の経過報告
- 11 会議記録  
司会から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
  - (1) いじめ防止等のための基本的な方針についての経過報告  
議長の指示により、中山生徒指導主事から、資料に基づきいじめ防止等のための基本的な方針について経過報告があり、委員から以下の発言があった。

- ・ キャリア講座の講師をしたが、生徒へ何をどう話して浸透させるのか難しかった。いじめの問題も、生徒の心に響かせるような伝え方をしないと、いじめはなくなるものだと思う。(森重委員)
  - ・ 生徒指導の人数は足りているのか。後のフォローも大切だし、1人だと手が回らず行き詰るところもあるのでは。(松永委員)
- チーム担任制により複数の目があるので、問題が発生した時に情報が入りやすく、全員に共有して全員で注視して取り組んでいる。一人で抱え込むことはない。(中山生徒指導主事)
- ・ アンケートでは曖昧に回答する部分があると思う。面談で不意に出た子供の意見が大事なこともある。アンケートだけではなく、顔と顔を突き合わせて聞き出して頂けると生徒も話しやすいと思うので、ぜひそう取り組んで頂きたい。(鈴木委員)

## (2) 学校関係者評価について

議長の指示により、木下主幹教諭から、資料に基づき学校関係者評価について報告があり、委員から以下の発言があった。

- ・ 「生徒が主体的に地域と関わる」の点で、まずできることは挨拶。それが一時に比べて低調に感じる。時世的に難しいのかもしれないが、できるだけ地域の方とはお互いに交わせるようになっていくと良い。また、常に挨拶ができる子や地域の人を手助けした子などは褒めてあげてほしい。(森田委員)
- ・ 「学校の情報発信」の点で評価が低いことは、受け取る側の関心の度合いや地域性もあるのではと思う。(渡辺委員)
- ・ 地域で通学路の見守りをしているが、小学生は元気に挨拶してくれたり、小学生と中学生が挨拶を交わしたりする場面を見た。限られた範囲ではあるが、良い面もあると伝えていきたい。(水谷委員)
- ・ 「相談しやすい」の点で評価が低いのは、チーム担任制の影響があるのか検証する時なのかもしれないと思う。(露木委員)
- ・ 地域の活動もPTAの活動も情報発信だけでは参加や関心を持たれない。具体的な策はまだ見つからないが、学校活動に興味を持ってもらえるような行動があれば、保護者の評価もあがると思う。(鈴木委員)

## (3) 次年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、大城校長から、資料に基づき学校関係者評価について報告があり、委員から以下の発言があった。

- ・ 異なる年齢の集団(多年齢集団)を作ることで人との関わりを感じる事が大切。生徒だけでなく先生や保護者を含めて集団を作っていくことが今後の学校の在り方ではないかと思う。(森重委員)

- ・ AIが今後の教育に大きく影響する。発想力のない子が育つ懸念があるので、正しい判断力を持てるように慎重に進めて頂きたいと思う。(鈴木委員)
- ・ 関わりのある大人が増えることで生徒には相談のチャンスが与えられるし、人に慣れるという点でもチーム担任制は有効。心配な点は、複数人で担当するにあたってリーダーシップをとれる人がいないとまわらないのではないかとということ。そういう人がいると良い。(松永委員)
- ・ 教職員の人手不足により、生徒が大人に関わる機会が減ることを残念に思う。(杉山委員)
- ・ いろいろなことをしてみる、社会の中の一人として行動する、自分だけでなく相手のことも考えて行動できるといった方針のように育ってくれることを願う。またチーム担任制により、若い先生も一緒に成長できるような環境になると良い。(露木委員)
- ・ キャリア講座を参観して、生徒が目輝かせながら何かを得ようとする姿勢が素晴らしかった。好きなことや楽しいことを表現できる生徒が多くなってきているのは、東部中の目指す姿であると思う。またそういった機会にぜひ立ち会いたい。(渡辺委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (4) 今年度の学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、榊原教頭から、資料に基づき今年度の学校運営協議会の自己評価について確認があった。

#### (5) 夢育やらまいか事業の経過報告

議長の指示により、榊原教頭から、夢育やらまいか事業CS加算分の報告があった。

#### その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和8年5月7日(木)10時30分から当会議室で開催する旨の報告があった。